

この度は**b.E.Camp**にお問い合わせ頂き誠にありがとうございます。

以下は**b.E.Camp**の規定となりますので、必ずご熟読頂き、ご納得の上でお申し込みの程宜しくお願い致します。

当校への留学のお申し込みにより当校の資料内容にご納得、ご了承頂いたとさせていただきますので、ご不明な点等があった場合は大変お手数ですが、お申し込み前に必ずご相談下さい。

規定は全て、皆様が安全で快適なフィリピンでの留学生活を送って頂くためのものですので、この他に何かお気づきの点等ございましたら、いつでも**b.E.Camp**のスタッフにご相談下さい。

安全で快適な環境の維持とより良いサービスのご提供に努めていきますので、宜しくお願い致します。

## 1. 入校日、オリエンテーション

当校の入校日は日曜日となります。

前泊の場合は部屋が空いていれば1泊1,000ペソで可能です。

入校日翌日の月曜日はオリエンテーション、両替などございますのでレッスンはございません。

17時以降のグループクラスは受けれます。

## 2. 退出日

退出日は研修期間が満了する週の土曜日となり、通常は土曜日の11:00（午前11時）までに退出して頂きます。

お手数ですが、必ず退出の3日前までに退出時間をスタッフまでご連絡下さい。退出後は土曜日の出発時間や日曜日の早朝まではリビングで滞在して頂くことが出来ます。

## 3. 留学期間

当校での留学期間はカリキュラムの関係上、最大で24週間までとなります。

それ以上の留学をご希望される場合は、まずスタッフとご相談下さい。

#### 4. 授業のスケジュール（時間割）

講師と生徒様のスケジュールは学校側で管理し、各週末までに翌週のスケジュールを設定します。講師の欠勤、退職等の際はスケジュールが流動的になりますのでご理解のほどお願い致します。

他の生徒様との兼ね合いで、お気に入りの講師や人気の講師だけを自由に選んで授業を組むことができません。多くの生徒様がおり誰か1人だけを特別扱いすることはできませんのでご理解・ご協力の程宜しくお願い致します。最大で講師1人につき、1日あたり2時間までとさせていただきます。

どうしても講師を変更したい場合は、ご相談をお受けさせて頂くことは出来ますが、スケジュールの調整上お申し込み頂いているコースの授業数を確保できなくなる可能性もございますので、予めご了承下さい。

講師変更のお申し出は、変更をご希望される前の週の木曜日までにスタッフにご連絡下さい。

#### 5. メイクアップクラス（代替授業）

担当講師が欠席し、同じ時間帯に学校側で代替授業を準備できなかった場合、大変申し訳ございませんが、他の空き時間、他の日に代替授業を受講して頂きます。

空き時間のない方は、土日に代替授業を受講して頂くこととなりますので予めご了承下さい。

学校側で代替授業をご提供できなかった場合のみご返金となりますので、ご理解の程宜しくお願い致します。

#### 6. フィリピンの休日（祝祭日）

当校ではフィリピンのカレンダーに従って休日が決定致します。フィリピンでは休日が数日前の予告で急に決定したりすることもございます。

自然災害（台風等）の際には安全の為に、事前、または当日に政府から休講が発表される場合もございます。その場合も休校となりますので予めご了承下さい。

## 7. 学校見学

安全性確保のため当校関係者以外の学校施設への立ち入りは堅く禁じております。

ただし、お知り合いの方が学校見学をご希望の場合は、事前に受付でその旨をお伝え下さい。無断で施設内を訪問され、その日に盗難等があった場合、責任はすべて訪問者、もしくは生徒様にとって頂くこととなりますのでご注意下さい。

訪問時間 9：00～16：00

## 8. 施設保証金

当校施設を保護するために保証金（2,000ペソ）を事前に頂いております。

このお金は、施設の利用に問題がない場合に限り、鍵の返却時に全額返金させていただきます。

ただし、施設・その他備品等に破損等があった場合、そこから発生する費用は保証金から控除、もしくは追加してお支払い頂くか、差額分の留学期間を早く終了させて頂くこともありますので予めご了承下さい。

器物破損や壁に貼っていたものを剥がす時にペンキが剥がれた場合やペンでの落書き等は以下の費用がかかります。

・器物破損 ガラス 3,000ペソ（サイズに関わらず）

・落書き、ペンキの剥がれ

5センチ四方サイズ 500ペソ

10センチ四方サイズ 1,000ペソ

15センチ四方サイズ 1,500ペソ

20センチ四方サイズ 2,000ペソ

30センチ四方サイズ 2,500ペソ

※滞在期間中、お部屋の壁にポスター等を貼って頂くのは結構ですが、剥がす際にペンキが剥がれてしまう恐れがありますので、慎重にお願い致します。

両面テープはペンキが剥がれてしまうことが多いのでご使用はお控え下さい。

施設内のペンキが剥がれやすく（特に雨季）衣類等に付着する恐れがありますので、直接壁にもたれかかる等の行為は避けて下さい。

・その他 実費

## 9. エチケット・マナー

フィリピンの語学学校でよく問題になる物で、口臭や体臭問題があります。特にマンツーマン授業は距離が近くなりますので、講師と生徒の間でこういった問題がよく起こります。

当校から講師には、日頃から口臭・体臭には気をつけるよう指導しております。

同様に、生徒様も恐れ入りますが、気を付けて頂くよう宜しくお願い致します。

口臭であればアルコールやニンニク等の摂取後のケア。体臭であれば、シャワーや洗濯を毎日心掛けるようしてもらい（特にフィリピンは常夏で汗ばみ易いので）、日中のケアと重ねてお願い致します。

口臭や体臭、ご自身では中々気づき難い場合もございますので、他人事と思わず自分の事だと思って日頃のケアを怠らないよう宜しくお願い致します。

## 10. ダイニング（1階）

ダイニング（Wi-Fi/TV/DVD完備）は朝5時から深夜12時までご利用頂けます。

## 11. 食事

食事はダイニングにて、下記の時間内にお召し上がり下さい。

食事時間	朝食	6:00～	7:50
	昼食	12:00～	12:40
	夕食	18:00～	18:40

食事時間は必ず守って頂くよう宜しくお願いします。

時間外の食事の保証はございませんので予めご了承下さい。

朝食はセルフサービスとなり、パン、コーヒーとバナナがご利用頂けます。

お食事のご提供は月曜日から土曜日の昼食までとなります。土曜日の夕食、日曜日はお食事がありません。平日に学校側の都合でお食事をご提供できなかった場合は返金（朝：40ペソ・昼夕：各70ペソ）でのご対応となりますので予めご了承下さい。

キッチンに入って学校の食材を使用することは禁止となっておりますのでご注意下さい。退学とさせていただきます。

## 1 2. 宿泊施設（2階3階）

### ●お部屋の変更・移動

お部屋の変更は可能ですが、日曜日がお部屋の移動日となります。空室状況によりましてはご希望に添えないケースもございますのでご了承下さい。

空室状況に関しては、その都度部屋のスケジュールを管理しているスタッフにご確認下さい。こちらから具体的な空室状況（何月何日にどの部屋が空くなど）の告知はありませんので予めご了承下さい。

お部屋の変更は滞在中に1回のみ無料となります。2回目以降は、1回につき手数料が1,000ペソとなります。

2人部屋をご希望される場合は、同居人が居てもいとなわれないと判断させていただきます。お部屋の変更に伴い差額が生じる場合は、お部屋の変更前に差額をお支払い頂きます。また、返金が生じる場合はその分をお支払い致します。

滞在期間中に男女比の関係で、他のユニット・お部屋に移動して頂くことがありますので予めご了承下さい。

お部屋に観葉植物や棚等をご自身でご用意して部屋に置いて頂く事は可能です。

ただし、退出時には処分をお願い致します。また、冷蔵庫や常時電力を消耗する機械の設置は禁止となっております。もしも学校側の許可なく設置された場合は、別途電気代を請求させて頂くこととなりますので、ご注意下さい。

### ●施設・お部屋での注意点

クローゼットに衣類を整頓される際は新聞などを敷くなどして、直接ペンキに触れないようお勧め致します。ご心配の方は、お気に入りの衣類、高級ブランド品等はお持参しないようお願い致します。

また、水漏れする恐れがあるエアコンの下、もしくは窓際等の場所には衣類、パソコン等の電化製品は置かないで下さい。施設内で生じた損害も当校ではその責を負いかねますので宜しくお願い致します。

## 1 3. 国籍比率

日本人が75～100%、台湾人が0～25%となっております。時期によってはこの比率と異なる時もございます。

## 14. インターネット・PC

無線 LAN付きのパソコンや携帯情報端末 ( iPhone、iPad 等 )をお持ち頂ければ、食堂でインターネットが無料をご利用頂けます。フィリピンのネット環境についてですが、日本のような環境は期待しないようにして下さい。

**日本と比べスピードも遅く、基本的に回線は安定しておりません。頻繁に調子が悪くなり、数時間繋がらない場合もございます。**

\* お持ち頂いたパソコンやスマートフォン、ガジェットの機種や設定によってはWi-Fiが繋がらない場合もございます。当校ではパソコンの設定・操作方法に関する指導等のサービスは行っておりませんのでご了承下さい。

## 15. 門限

安全と規則正しい生活のため、月曜日から木曜日と日曜日は午後 11 時 ( 11 pm ) が門限となります。金曜日と土曜日は午前 1 時 ( 1 am ) となります。翌日が授業の場合は、その日が金曜日・土曜日に関わらず門限は午後 11 時 ( 11 pm ) となりますのでご注意下さい。

\* 未成年の場合は 午後 7 時までとなります。他の方と一緒にいる場合は外出可能です。

## 16. 受付時間

オフィス受付での時間は下記の時間帯となり、それ以外の時間帯は対応はしておりませんので、ご要望等がある場合は必ず受付時間内にお申し付け下さい。

時間外での対応となった場合は、500ペソの手数料を頂くこととなりますので予めご了承下さい。

受付時間 8 : 00 ~ 17 : 00 ( フィリピンの祝祭日と土曜日、日曜日はお休み )

### ※鍵の受付 (内鍵)

当校のお部屋の鍵は、外から鍵を刺して閉めるのではなく内側からボタンを押して鍵を閉めるタイプとなっております ( フィリピンの標準的な鍵 ) 。

お部屋内に鍵を置いたまま鍵を閉めてしまった場合は100ペソの手数料を頂きます。

受付時間外でも対応させていただきますが、300ペソの手数料を頂きます。(いつも忘れる方がいましたのでこのルールができました)

また、紛失された場合は1本につき300ペソで弁償となりますので、しっかりと管理して頂くようお願い致します。

土日祝日やスタッフ不在の場合はスタッフが戻ってくるまでお部屋を空けることができませんのでご注意ください。

鍵の紛失・置き忘れのないように宜しくお願いします。

## 17. 消耗品

シャンプーや石鹸、トイレットペーパー等の生活用品は支給しておりませんので、各自でご購入下さい。トイレットペーパーは、入校時に1ロールご提供させていただきます。

※フィリピンのトイレではティッシュを便器に流すことができませんので、必ずゴミ箱へお願い致します。

## 18. 事故、盗難について、貴重品の管理

貴重品等の個人の物品に関しては全て個人の責任において管理して頂いておりますので、当校施設内で万が一紛失、もしくは盗難に遭った場合には恐れ入りますが当校ではその責を負いかねます。

当校施設内の公共の場所にも貴重品等を放置しないようにして下さい。

校外での事故もすべて自己責任となりますのでご了承下さいませ。

※貴重品はオフィスでお預かりすることは可能

## 19. 写真の利用について

校内やこちらでの生活上で撮った写真の一部をフェイスブック、ツイッターなどのSNSやホームページに載せる場合が御座いますのでご了承下さいませ。

## 20. 保険、病気、怪我などについて

留学中の事故や病気などの不慮の事態に備えるため、出発前に海外旅行障害保険等のご加入手続きを必ず行なって下さい。

高額な保険に加入する必要はありませんが、フィリピンでの滞在期間を全て含むものにして下さい。保険はいざという時、**絶対**必要になります。

**無保険での入学が発覚した場合は退学措置とさせていただきます。**（当校では国保は海外旅行傷害保険と見なしません・退学時の返金無し）

当校では、留学中の被害・損害（それによる当校が支出した費用も含む）等に対する一切の補償を致しません。

不慮の事故や病気が原因で本人の意識が確認できない場合、当校の判断で医師の診断または治療など必要な措置をとることがあります。これにかかる一切の費用は生徒様の負担となりますので、必ず海外保険にご加入頂きますようお願い致します。

またご自身に介助、介護または第三者の同行などが必要な場合はそれにかかる手配など、事故の責任および費用でお願いいたします。またその手配は当校では行なっておりません。

感染力が認められる疾病（インフルエンザ、デング熱、肝炎、腸チフス など）にかかれた場合は他の生徒様、スタッフもいますので、必ず入院して頂きます。

拒否される場合は容態を見て退学とさせていただきます。

※インフルエンザの場合は部屋からの外出不可（2人部屋の場合は入院）

ご自身が重篤な状況になりかねない持病、及びアレルギーなどがある場合は事前に必ずご相談下さい。お知らせ頂けずに、来比された場合は他の方の生活などに影響があると学校が判断した場合に退学処分となることがございます。この場合の退学は返金対象となりません。

また、事前にご相談頂いた場合でも、相談結果によっては入学をお断りする事がございますのでご了承下さい。

当校ではアレルギーをお持ちの生徒様に対して個別に食事をご用意する事はできません。

お部屋へ専用冷蔵庫の購入、及びに調理器具を部屋で利用する事も保安上お断りしております。



持病等につきましてはご相談されてもフィリピンで同じ薬が手に入るかどうかはわかりません。また命に関わる事ですので当校では相談に乗る事ができませんのでご了承下さい。必ず日本で掛かり付けの医師にご相談下さい。

当校では食中毒等が起こらない様日々努力しておりますが、フィリピンでの生産者、流通段階において日本とは衛生的な感覚が大きく異なり、防ぎ切れない場合もございます。アメーバ食中毒や、食あたりなどが校内で大量に発生した場合は以下の様な対応となります。

※平日明らかに学校側の理由で発生したと思われる場合

入院等で休みとなった場合はその分の授業料返金

\* 保険加入が入校時の絶対条件であるため、この時に無保険が発覚した場合は食中毒の理由が学校にあったとしても学校側で病院費用を負担する事はありません。

※休日明けなど（自炊などが理由など）学校側の理由で発生したかどうかわからない場合

入院等で休みとなった場合もその分の授業料の返金はいりません。

保険加入が入校時の絶対条件であるため、この時に無保険が発覚した場合は食中毒の理由が学校にあったとしても学校側で病院費用を負担する事はありません。

**■病院に行く必要があり、スタッフの付き添いが必要な場合**

病気や怪我で病院に行く際、1人で行くことができない方、不安な場合はスタッフが付き添いを行います。（有料）

その場合、付き添った日の授業は保証させていただきます。

費用：15,000円（後から保険会社に請求して返金が受けれます）

**入院となると、誰か必ず一緒にいないと入院できない病院が多いです。**

**その際は、スタッフが必ず付き添いをしなければなりません。**

**付き添い費用は1日8,000円となります。（例：1泊2日だと16,000円になります）**

## 2 1. ビザ、観光ビザ（査証）の登録や延長について

### 観光ビザ

観光ビザの延長手続きは原則として当校で行います。ビザの延長が必要な場合は、ご自身で必ずパスポートに記載された滞在期間をご確認の上、生徒様各自でビザ延長手続きの申請をスタッフまでお申し出下さい。

ビザ切れに関する問題は、当校では責任を一切負いかねますので、必ず忘れないよう宜しくお願い致します。

ビザが切れた場合は、アメリカなどの国と違って、通常は罰金のみで済みます。

しかし、最悪の場合は強制送還となる可能性もありますので、必ずビザが切れる3週間前までには、必ずビザ延長手続きの申請を済ませて下さい。

フィリピンに到着後、ビザの期限が切れないよう早めのご確認をお願い致します。

1回目の延長で+30日間延長 3, 630ペソ

2回目の延長で+30日間延長 4, 900ペソ

3回目の延長で+30日間延長 2, 930ペソ

4回目の延長で+30日間延長 2, 930ペソ

5回目の延長で+30日間延長 2, 930ペソ

（料金は移民局の手続きの関係で前後する場合がございます）

※2回目の延長の際に必ずACR I-Cardの申請が必要となります。

※フィリピンではビザの延長料金が予告なく変更される場合がございますので、その際は申し訳ございませんが、変更後の延長料金+手数料として500ペソを頂いておりますので、予めご了承下さい。

※ビザは、その期限が切れる3週間前までに必ず申請手続きをスタッフまでお申し出下さい。

3週間を切った場合は、別途手数料として500ペソ頂く場合がございますので予めご了承下さい。ビザが切れてから申請を行う場合、フィリピン入国管理局に罰金（約1,000ペソ）をお支払い頂くこととなりますのでご注意ください。

### SSP（Special Study Permit・特別学習許可証）

フィリピン国内で勉強する上で合法的に滞在するために移民局に登録するもので、1回の申請で6ヶ月間有効となります。

フィリピンに到着後、当校が申請手続き（6,000ペソ）を代行させて頂きます。

申請にはパスポートサイズ（5cm×5cm）の写真が2枚と住民票が必要ですので、お手数ですが必ずお持ち頂くよう宜しくお願い致します。（現地でも可能）

## **ACR I-CARD**

SSP取得に伴い、ACR I-CARD（Alien Certificate of Registration Identify Card）の取得も同時に必要となります（3,500ペソ）。観光ビザ取得の際に同時に取得することになります。

ACR I-CARDはフィリピンへの再入国許可や特別再入国証で使うことはできません。また、通常は出国時に空港の移民庁職員にACR I-CARDを返却しなければなりません。

またフィリピン入国管理局ではACR I-CARD、SSPの発行が遅れ生徒様の滞在期間によっては帰国日に間に合わず、お手元に届かない場合もございます。

申請手続きや支払いを全て済ませていれば問題ありませんのでご安心下さい。

発行が遅れ間に合わなかった場合も、恐れ入りますが払戻しなどは一切ございませんので予めご了承下さい。

ACR I-CARDやSSPが到着後、日本に送り届けるといったサービスはしておりません。

どうしても欲しいという方は、送料など必要となる経費を当校口座に振り込んで頂ければ、こちらからお送りさせていただきますが、フィリピンの業者を使用しますので確実に届く保証はございません。

## **ECC**

当校の生徒様は通常半年以下の滞在の方がほとんどですが、もし滞在が半年以上になる場合は、ECC（Emigration Clearance Certificate）の申請が必要となります。

こちらは本人の指紋が必要となり、代行手続きができませんので、お手数ですが直接イミグレーション（出入国管理事務所）で手続きを済ませて頂きますよう宜しくお願い致します。

## **2 2. 帰国届（海外旅行届）**

ご留学中に帰国、または海外旅行へ行かれる方は当校所定の用紙にご記入の上、届けて下さい。

ビザの関係や災害時等、ご家族への連絡の際に必要な情報となりますので、ご協力の程宜しくお願い致します。

## 23. 在留届

外国に住所または居住を定めて3ヶ月以上滞在する人は、旅券法第16条により、その地域を管轄する日本大使館または総領事館に速やかに在留届を提出する事が義務付けられています。当校では、いつ起こるかわからない事故や災害、緊急事態に備え3ヶ月以内の滞在の方にも申請を推奨しております。下記のURLからオンラインで簡単に申請できますので、宜しくお願いします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

## 24. 旅行

当校では、研修中の旅行は通常お勧めしておりません。

もし旅行を予定されている場合は、研修終了後にして頂くようお願いしております。

主な理由は旅行先で体調を崩してしまうことが多いからです。酷い場合は入院、最悪の場合はそのまま帰国となることもあります。

よくある原因が食事で、当校で提供している食事は日本人向けに、味付けだけでなく、安全・衛生面にも気を付けておりますが、旅行先となると、安全・衛生面に関して劣るところがほとんどで、食中毒、さらにはA型肝炎にかかる場合もあります。

また、雨期に旅行することは極力控えて下さい。フィリピンは日本以上に自然災害が多い国です。そして、日本ほどインフラがしっかり整っていません。土砂崩れ、ボート沈没、日本では想像できないような事故に巻き込まれる場合もあります。

当校では万が一のことがあっても一切の責任を負えませんので、ご了承下さい。

## 25. ボランティア活動

当校では、研修中のボランティア活動は通常お勧めしておりませんが、参加される際は全て自己責任とさせていただきます。

ボランティア活動が行われる場所は、安全や衛生の面で考えると決して良いとは言えない場所が普通ですので、参加された方は赤痢等、簡単に感染してしまう病気を持って帰って来てしまうという話も元NGO関係者から聞いております。

ボランティアに参加される方は病気に感染してもいいという覚悟で活動されていると思いますが、感染し持ち帰った病気が他の生徒様に感染してしまう危険性が多いにあります。

もしこれらを見做して研修期間中に参加され、他の生徒様に何らかの被害を与えたことが明らかになった場合、その責任を負って頂き、最悪の場合は退学措置を取らせて頂くこともありますので、周りに与える影響も考え参加頂きますようお願い致します。

## 26. 事件や問題となる行為、身元引き受けの拒否について

他の生徒様への暴力、暴言などの迷惑行為（学校判断とします）およびに自傷、傷害、自殺等の問題が起き生徒様の転校、返金、一時的な学校閉鎖の必要などにより損害が生じた場合、そのご本人及びに緊急連絡先の方を保証人として賠償責任が生じる物とします。

賠償額については在籍しているまたは在籍する予定だった生徒様の料金の全額とし、さらに学校の一時的な閉鎖などを伴う場合は、満室とした場合（1人部屋A・基本コース）の1年分（52週分）を申し受けます。

当校では生徒様が認知有る無しに関わらず、犯罪に関わり警察等に身柄を拘束された場合、知らずに違法なナイトクラブ等に立ち入り身柄を拘束された場合などあらゆる場合において、生徒様が犯罪の容疑者として身柄を拘束された際は一切の身元保証、身元引き受けを致しません。

こういった場合は全て自己責任となります。ご自身で保護者様に連絡する身元を引き受けてくれる身内に連絡するなど全てご自身で対処することになりますので、そういった危険が考えられる場所には絶対に立ち入らないようにして下さい。

いかなる理由があろうと当校は一切関与致しません。また、生徒様は身柄を拘束された時点で強制退学と致します。その際のご返金も一切ありません。

## 27. 禁止事項

以下の事項が認められた場合、警告措置、もしくは罰金、酷い場合は当校の判断によって直ちに退学措置を施行させて頂く場合がございますのでご注意下さい。

※禁止行為により退学の場合、返金は一切ございませんのでご了承下さい

●火災防止のため、施設内での喫煙、火気の使用は一切禁止しております。喫煙は指定の場所をお願い致します。お部屋での禁煙が見つかった場合は、2,000ペソのクリーニング代を請求させて頂きます。2回目で退学とさせて頂きます。

●宗教、マルチ商法等の勧誘は一切禁止しております。

そのような行為が認められた場合は直ちに退学措置を施行させていただきますので予めご了承ください。

●当校講師の給料の話しや引き抜き行為は一切禁止しております。

そのような行為が認められた場合、退学となります。

法的措置・損害賠償請求を取らせて頂く場合もございますのでご注意ください。（卒業後1年以内に講師と学校を立ち上げる、外で授業をする等が発覚した場合）

該当講師と学校を立ち上げた場合、そのご本人及びに緊急連絡先の方を保証人として賠償責任が生じる物とします。

その該当講師が在籍したであろう期間（最長1年・52週間）の1人部屋A・基本コース×2の料金を請求させていただきます。

講師と恋愛関係になって、卒業してから相手講師が契約期間内に辞めた場合も同様とさせていただきます。

●本校関係者以外の訪問、異性のユニット・部屋への立ち入り禁止

安全確保のため、当校関係者の立ち入りを禁止しております。部外者を招き、無断での出入り・宿泊をさせた場合は退学とさせていただきます。

無断で友人を連れて来られ、その日に盗難が認められた際の責任はすべて訪問者、連れて来られた生徒様にお取り頂きます。

フィリピン人の友人ができて安全確保の為に、学校の住所を教えたり、学校まで送らせたりするのはおやめ下さい。

異性のユニット、部屋の行き来は原則禁止となります。特に、男性が女性のユニット・お部屋に行くことは堅く禁じております。発覚した場合は退学とさせていただきます。

※申込前に恋愛関係、夫婦関係、家族関係などを事前にお伝え頂いた場合は可能。

また、本校の卒業生でも訪問する際はご連絡を頂いてからお越し頂くこととなります。

●セクハラ（異性に嫌がせ）、性行為が学校敷地内で認められた場合は退学となります。

●ユニット・お部屋でのパーティー・宴会は他の生徒様に迷惑がかかりますので禁止となります。

●飲酒は同じユニットの方に迷惑が掛からない程度であれば自室、または屋上での飲酒を認めております。（夜8～深夜0時）

ただし、宴会や他人に迷惑を掛けている事が確認された場合（騒ぐ、他人にからむ、器物破損、嘔吐、等）は、1回目に罰金2,000ペソ、2回目に罰金3,000ペソ、3回目に退学措置が取られますのでご注意ください。

また、外で飲んで学校に帰って来た後、施設内で騒いだり、他人にからんだり、学業妨害等の迷惑行為が認められた場合も同様です。

●お金の貸し借りはおやめ下さい。トラブルの原因となります。

●キッチンの学校が所有している食材、調味料の無断使用。1回目に罰金2,000ペソ、2回目に罰金3,000ペソ、3回目に退学措置を取らせて頂きます。

●麻薬、覚せい剤等（日本の合法ドラッグ含む）の使用が発覚した場合は警察に通報の上、当校の判断に関係なく即退学措置を施行させて頂きます。

## 28. 免責事項

・当校施設内および外出先（旅行など）で発生した全ての事件や事故、病気、所持品の紛失、盗難、破損に対する責任、損害（それによる当校が支出した費用も含む）等は全て生徒様に帰属するものであり、当校では一切その責を負いません。

・当校にて Dengue 熱や感染症などになった場合は、他の生徒様、スタッフに二次感染する可能性がありますので、必ず入院して頂きます。

・こちらでの生活における生徒様の故意または過失により、フィリピンの法令ならびに当校の規則等に違反し、もしくは公序良俗に反する行為を行った結果生じた責任、損害（それによる当校が支出した費用も含む）等は全て生徒様に帰属するものであり、当校では一切その責を負いません。

天変地異、戦乱、暴動、テロ、ストライキ、不慮の災難、自然災害、火災、交通事故ならびに日本またはフィリピン政府および公的機関の政令もしくは命令による規制、その他不可抗力による事由により、生徒様が受けるはずであった当校でのサービス（授業や食事等も含む）を受けられなかった場合、またそれによって生徒様が被った損害等は、当校では一切その責を負いかねます。

・当校では、荷物のお預かりや郵便物の出荷・受け取り・管理サービス等を行っておりません。

日本から荷物を当校に送られる場合、全てご自身の責任でお願い致します。その際に何らかの支障または問題が生じても、当校ではその責を負いかねます。

・ごく稀なケースですが、フィリピン政府が所有するブラックリストに載っている日本人犯罪者と同姓同名であった場合、ビザの延長やSSP等の取得ができません。当校では犯罪者と同一人物ではないということを証明するためエージェントに依頼するなど代行手続きはさせていただきますが、それにかかる費用（約2,000～3,000ペソ）は全て生徒様のご負担となります。

ご心配の方は、事前に日本のフィリピン大使館に直接お確かめ頂くよう宜しくお願い致します。

・病気や事故等で、本人に意識がなく緊急を要する場合、当校の判断で医師の診断、または治療など必要な措置を取らせて頂きます。その場合、当校スタッフが病院に付き添うこととなりますので、それにかかる費用（医療費+病院付き添いサービス料金、入院付き添い費）は全て生徒様のご負担となりますので、予めご了承下さい。

・当校ではご提供するお食事に対して注意を払っておりますが、それでもやはりフィリピンの食材や生活環境などを考慮すると、どこから食中毒が発生するか分かりません。食中毒防止のため、手洗いやうがいは自己責任の下必ず行って下さい。

万が一食中毒が発生した場合、当校では病院の手配等のお手伝いはさせていただきますが、保険は生徒様ご自身の保険でご対応して頂くこととなります。

・フィリピンでは、水は通常ボトルに入った浄水を利用しています。

ただし、浄水と言っても日本国内都市圏の水道水程度のレベルのもので、稀にですが、封を開けていないボトルに微細な虫がわいていることもございます。

現地のフィリピンの方からすると、たまにあることなので驚きもありませんが、日本の方には信じがたいことかもしれません。

もちろん当校では、そういったことに対しまして注意を払っておりますが見落とす可能性もございます。その際はお手数ですがスタッフまでご連絡下さい。

こういった問題に対しては、新しい水に交換する、違う水業者に変更する等の対応しかできませんので、大変申し訳ございませんが、気になる生徒様はご自身でペットボトルの水をご購入して頂くよう宜しくお願い致します。

水に関して発生した問題につきましては、当校では一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。

・フィリピンは停電も多く、急に水が出なくなるなど日常のトラブルは常にございます。停電や水が出なくなって困った、授業が出来なかった、停電で夜に勉強が出来な



かった、シャワーが使えなかったなどのトラブルに対する保障や補填は当校では行っておりませんので予めご了承下さい。

そういったトラブルに対するご対応は当校のできる範囲でさせていただきますのでご安心下さい。

しかし、フィリピンの修理など行う業者は、日本のように迅速な対応が出来ずかなり時間かかってしまうことがありますので、ご理解の程宜しくお願い致します。

・当校は日本の小中高といった教育機関と違い、語学を専門に提供する語学専門学校ですので、英語学習やフィリピンでの生活に関する相談やカウンセリングはお受けしておりますが、講師や生徒間でのプライベートな問題に関する相談は原則受けておりません。

ストーカー行為などの行き過ぎた行為に関しては注意させていただきますが、誰々さんが無視する、最近冷たい、よそよそしい、挨拶してくれないのでどうにかして欲しいといった問題、恋愛関係のお話等は個人で解決して頂くよう宜しくお願い致します。

・日本では考え難いことですが、フィリピンという国では、祝祭日が数日前の予告で急に決定したり、ビザ等の料金・システムが突然変更になったりと、事前にそういった情報をお知らせできない場合がありますので予めご了承下さい。

また、学校・教育システムの向上、その他諸事情により当校規定が途中で変更されることもあります。その場合は事前にお知らせ致しますので宜しくお願い致します。

## リピーターの方へ

2回目の留学から入学金は免除となりますが他の生徒様との公平性を保つため講師の事前の予約はできません。

以上がb.E.Campの規定となりますので、ご熟読頂きご理解・ご協力の程宜しくお願い致します。

## **Basic English Camp, Inc.**

Address: #53 Balagtas ST., Chrysanthemum Village, San Pedro City, Laguna, 4023, The Philippines

Tel : 02-887-1863